

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和6年3月31日

事業所名：三島市児童発達支援事業所

保護者等数（児童数）29 回収数 29 割合 100%

区分		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	27	1	1		外遊びのスペースがもっと広いといいと思う。 こども園の中のいろいろな場所で活動で来ていて良いと思う。	幼稚園・保育園の園庭を使用させていただくようにしていきます。引き続き、遊戯室の使用について連携をとりながら、広い場所で活動できるようにしていきます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	27	1		1	いろいろな先生がいつも見てくれてとても安心感があります。 朝の受け入れ時、子どもが増えてきた時も、先生が1・2人の時が何回かあり部屋から出て行ってしまう子の対応をしていると、見ても	園児受け入れ時の職員の配置や子どもや保護者対応時に、職員の配置が柔軟に見えるようにし、どなたからも安心していただけるようにしていきたいと思います。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	27		1	1	行き通りの階段はバリアフリーではないと思う。靴を脱ぎ履きする所が幼稚園の教室の前なので集中を欠くと思う。 教室は広く、視覚化されていて良い。2階なので仕方はないが階段は心配な時がある。バリア	既存の建物への移転だったことで、事業所の設備等は、バリアフリー化されていないため、子ども達に配慮した環境設定をしていきたいと思います。靴を脱ぎ履きする所についても、幼稚園と話し合いをして、簡易的な環境設定をしていくようにしたいと思います。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	29				どこも清潔にされていて良いと思う。	常に、清潔で、心地よく過ごせる環境の維持と、子どもの活動に合わせた環境設定を行っていきます。
適切な支援の	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※2が作成されているか	28	1			個別支援計画はとてもわかりやすく保護者の希望通りに作成していただけています。	引き続き、保護者のニーズに配慮しながら、子どもの成長に合わせた個別支援計画を作成していきます。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	29					引き続き、ガイドラインに沿った支援内容を設定し、保護者への周知に努めます。

区分		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	28	1				児童発達支援計画に沿った支援を行っていきます。
	8	活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されているか	28			1		活動プログラムが固定化しないよう「子どもの実態、どのような目的で、どのような活動を行うのか」保護者の方々にわかるように工夫をし、周知に努めています。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	13	6	2	8		半数以上の保護者の方々が、わからない等の評価となっていました。こども対象のコンサートや日々の活動に参加させていただく機会を少しづつ持つようになりましたが、交流等の様子を保護者にお伝えすることができていなかったので、今後は、ＩＣＴを活用し、活
	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	29					引き続き保護者の方々に理解していただけるように、周知していきます。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	29					引き続き保護者の方々に「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明をしていきます。
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング※4等）が行われているか	26	2		1	ペアトレーニングはとても勉強になりました。 日頃からいろいろな話を聞いてもらって助かっています。	セーフティ連携して、家族支援として、ペアレントトレーニングの講習を実施し、実施に伴い、保護者に講習について周知しました。引き続き、多くの保護者の参加を促していきます。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができるているか	28	1			困ったことを相談させてもらうととても丁寧に対応してくれて一緒に考えてくれます。 いちご組は、曜日によって先生が違うため、伝えたことが伝わっていないなと感じることはありました。	日頃から子どもの状況を保護者に伝え、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解してきました。また保護者が相談しやすくなるのではないかと、ＩＣＴ導入しました。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育儿に関する助言等の支援が行われているか	29				担任の先生だけではなく、専門の先生（心理士さん、小学校の指導主事の先生）とも面談できるのはありがたいです。	発達支援セーフティ連携して、定期的な面談はもとより、必要に応じて、面談を実施しています。引き続き、保護者との面談や、育儿に関する相談、助言ができるようにしていきます

区分		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
説明等	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	22	5		2	同じクラスのお母さんたちとグループワークの機会、交流の時間を設けてほしい。 えがおのなまは他の保護者の方のお話を聞けたり、社会福祉士さんのお話を聞けてよかったです。	参観会の前後や、えがおのなまはで、保護者同士の連携がとれる場の設定をしてきましたが、今後多くの方が参加できるように開催日、内容、方法等を工夫していきたいと思います。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	27	2			併用している園の行事、それに伴う練習が必要でにこパルに登園できない旨を担任に伝えていても、改めて園長から登園の話があり、先生方の伝達はしっかりされているか疑問に感じた。	保護者からの相談や申入れについて、職員間で共有し、丁寧にかつ迅速に対応ができるように努めます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	29					必要に応じて情報伝達をして参ります。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	26	2		1		ホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を公表します。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	28	1			お友達の連絡ノートや面談の記録が間違えて入っていることが2回程ありました。	個人情報の取り扱いには二重チェックするなど十分配慮していきたいと思います。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	29					4施設合同訓練（年2回）防犯訓練（不審者侵入訓練）年1回を共に行い、にこパルでの個別の避難訓練も月1回実施しています。今後も訓練を実施する中でいろいろな場面に対応できるよう努力してまいります。緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等については、繰り返し保護者に周知・
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	29					非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行うようにしていきます。 令和5年度には、交通安全教室を実施しました。継続していきたいと思います。
	22	子どもは通所を楽しみにしているか	28	1				ハピタツに日々に環境設定や関りを大切にし、子どもたちが楽しみに通所できるように努力していきます。

区分		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
満足度	23	事業所の支援に満足しているか	28	1			靴を自分で履いたり、保育園でも朝の会で座っていられるようになりました。	子どもの豊かな成長や発達に向けて個々に合った言葉かけや関わりを保護者の方々と一緒に考え、子どもも保護shも安心して子育てのできる環境づくりを目指します。

この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所評価を行っていただき、その結果を集計したものです。